はくび通信

Year 2016年
Season 秋号

新諸堂イメージCG

龍が華麗に舞い降りる
萬松寺の新時代
二〇一七年春、新諸堂 堂々完成

新諸堂への第一歩

萬松寺では現在、諸堂の建替え工事を行っております。完成は来春を予定しており、地下二階、地上五階建のビル型の諸堂へと生まれ変わります。

一九九五年に発生した阪神淡路大震災では、神戸の三宮センター街を始め多くの商店街が甚大な被害を受けました。この東海地方でも東海地震が発生することが想定されるため、大須商店街も老朽化した木造家屋が被災し、火災・倒壊など甚大な被害をもたらすのではないかと長年心配をしてきました。

当寺院もようやく建直す資金が集まり、建替え工事に踏み切ります。都心にあるが故に、限られた土地の中で、最大限の災害対策を行える様に模索した結果、建替えは鉄筋コンクリート造の耐震ビル型諸堂を採用します。

商店街の方々や買い物客の避難所として、「助かる場所」を提供できたらと考えており、いざという時の対策を覚えてもらうきっかけとして、年一回の防災対策イベントを企画している事も、萬松寺の思いのこもった大切な取り組みの一つです。

長年の苦楽を共にしてきた商店街と助け合い、この新諸堂が完成することにより、商店街のさらなる活性化に一石投じることが出来たらと願っております。

納骨堂の新しいかたち

納骨堂エントランスイメージCG

納骨堂は縁（ゆかり）が集う萬松寺というお寺に、より多くの方々に集まっていただく一つのきっかけだと思っています。

新諸堂の地下部分には新しい納骨堂が完成します。地下一階がお参りスペースで、地下二階は安置スペースとなります。新しい納骨堂は様々な形式のものをご用意する予定ですが、その一つに「自動搬送式」という、ご遺骨を納めた厨子（ずし）がお参りするスペースに運ばれてくる形式のものがございます。厨子が運ばれた先にある、ご家族のお墓をイメージした墓石タイプ、並びに仏壇タイプのお参りスペースにてゆっくりとお参りして頂くことができます。

現代は人に合わせる時代ではなく、個人の選択を尊重する時代へと変わってきました。万松寺納骨堂も多種多様な選択肢をご提供し、それぞれの思いを表現していただく事も必要だと考えます。

人が集うお寺へ

縁（ゆかり）さえあれば血が繋がっていなくとも情はこもりますし、手を取り合わなくとも心が通えば、人というのは縁で繋がります。

新諸堂の二階には着席最大一八二座席を設ける多目的ホールが完成します。その名の通り用途は様々で、納骨堂合同法要を行う事はもちろん、ステージや音響システムを完備しておりますので、あらゆるお披露目の場や講演会を行う事も出来ます。このように人々の集いの場所を作ることで、少しでも萬松寺に関わってくださった方々とのご縁を大切にしていきたいと思います。

お寺が「集う場所」であるために、取り組めることはたくさんあります。大須商店街が変化を受け入れ、変化を続け、新たな潮流を生む街である事と同様に萬松寺もまた新時代へ向けて新しい形を提案していきます。

亀嶽林　萬松寺　四十二世住職
大藤　元裕

お参りスペースイメージCG（墓石タイプ）

不老閣の健康だより（ふろうかく）

テーマ：秋の「憂」と向き合う

暑さ寒さも彼岸までという言葉がある様に、9月のお彼岸も終わりすっかり秋の気候となってきましたね。季節にも移り変わりがある様に、人間の体も自然と共に緩やかに変化を遂げているといいます。今回は心の変化にも注目し、秋の「憂」について、不老閣の川村さやか先生にお話頂きます。

その一：秋ってどんな季節？

一言で言うと秋は「体の休息期」。逆転の発想では、活動的な夏が終わり、体が疲れきっている時期とも捉えられます。東洋医学の五志（※）で、秋は「憂」の季節に当てはまると言われるのは、体と心がゆっくりと鎮まろうとする傾向があるため、気分が沈みがちになり憂える様になってしまうからです。

（※）五志…怒・喜・思・憂・恐の五種の精神情緒の事

その二：「憂」を受け入れて向き合う

気分が落ち込んでしまうのはとても自然なことです。夏の疲れ以外にも、少し肌寒くなってくると人は「おセンチ」な気分になってくるものでしょ？何となく寂しげで哀愁が漂う季節なので、自然に任せてその気分にひたってみるのもいいと思います。無理にハイテンションになろうとせずに、「おセンチ」を受け入れて体と一緒にほどよく気楽に過ごして頂きたいです。

その三：困ったときのために

それでもやはり気分の落ち込みがなかなか落ち着かなく、体の不調が出てくることもあるかと思いますが、その時は鍼灸治療院不老閣のメンバーがメンテナンスのお手伝いをします。水曜日は女性スタッフのみ、女性の患者さんのみのレディースデーです。女性の患者さんも、是非お気軽にお越しくださいね。

万松寺の鍼灸治療院「不老閣」　川村　さやか　先生

万松寺の鍼灸治療院
ふろうかく
不老閣
ご予約 お問合わせ ☎052-262-0979
診察時間 10:00〜20:00　休診日 日曜日
♥水曜はレディースデー　12:00 〜 20:00
お気軽にどうぞ！
名古屋市中区大須3丁目30-40 万松寺ビル10階

万松寺 れぽーと

万松寺の仏教勉強会

秋は食欲にスポーツ、読書に…と何かと活発なイメージがあるものです。学びの秋でもあるこの時期に萬松寺で開催された仏教の勉強会をご紹介します。

九月の勉強会のテーマは「お彼岸の話」。お彼岸とは日本独自の仏教行事だそうで、そのはじまりの由来から、仏教の教えを紐解いていきました。聞きなれない仏教用語も、僧侶の方が読み方から意味合いまでわかり易い言葉で伝えてくださるので、難しく考える事なく安心して受講できます。

「勉強会を通じて、仏教をもっと身近に感じていただき、ご先祖様への「報恩感謝（ほうおんかんしゃ）」の気持ちを親から、孫の代まで絶やすことなく繋いでほしい。」と今回の講義を務めた河原師。

仏教に触れる事で、ほっこりと心のゆとりを手に入れてみてはいかがでしょうか。

万松寺の仏教勉強会

入門編　まずはここから！

10月
- 12日（水）18：30〜 坐禅体験
- 15日（土）14：00〜 神道と仏教

11月
- 9日（水）18：30〜 写経体験
- 12日（土）16：00〜 葬儀のマナー

12月
- 14日（水）18：30〜 坐禅体験

初級編　読経や作法を学ぶ

お経について知る〜般若心経を読む〜
（全3回 / 内容は各回異なります）

10月　・1日（土）16：00〜
11月　・5日（土）16：00〜
12月　・10日（土）16：00〜

お問い合わせ
万松寺の仏教勉強会事務局
☎052-262-0735

萬松寺　行事予定

九月二八日（水）　秋期不動明王大祭

魔が入りやすいと言われる春と秋の節目に当たる縁日に行われる不動尊大祭。悪い気を吹き飛ばし、良い運気を導くように祈祷会を行います。

十二月四日（日）　スジャータまつり

お釈迦さまがお悟りを開いた日を記念した法要と共に、毎年恒例のスジャータ姫道中などの楽しいコンテンツを盛り込んだおまつりを開催します。

スジャータまつり

十二月十六日（金）　秋葉大祭

秋葉大権現（あきばだいごんげん）の縁日に大須商店街の方々にご参加頂き、火事や盗難が起こらない様に祈祷会を行います。

十二月三一日（土）　除夜法会

本堂二階で年越しそばなどをお召し上がりいただき、零時から本堂屋上の鐘楼堂にて新年の梵鐘をお撞きいただきます。

万松寺駐車場 & 万松寺パーキング
24時間年中無休
24時間打ち切り
平日 1,100円　土日祝 1,500円
昼間（8:00 〜 20:00） 100円/15分
夜間（20:00 〜 8:00） 50円/30分
★駐車場精算機でクレジットカードが使用できます。
※一部使用できないものもございます。
【お問い合わせ】☎052-251-4543　月極あり
※価格はすべて税込価格です。

万松寺茶屋（ばんしょうじ ちゃや）
新発売
10月8日（土）リニューアルOPEN
身代わり餅　みたらし　五平餅
営業時間 11:00 〜 19:00
場所 万松寺ビル新天地通りピロティ
お持ち帰りできます！

発行：萬松寺　〒460-0011　名古屋市中区大須3-29-12　☎052-262-0735　WEBページ http://www.banshoji.or.jp/